JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	宮崎支部	(2)記載者氏名:	内山　憲一	会員番号:	13989	事務局整理記入欄			宮崎－22
分水嶺区分	750mP～K241～862mP鞍部			(3)山行日:	2004年	10月	23日	(4)天候:	快晴

(5) 参加者氏名および会員番号

				サポート要員氏名および会員番号			
内山　憲一	13989						
	計	1名			計	名	

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	通信中継所から尾根に登りアップダウンを繰り返し862mP。下った鞍部から沢を下り佐多林道に出て戻る。
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	車で鹿児島から垂水に渡り大根占経由通信中継所。

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	通信中継所	辺塚	130	50	21.2	31	7	51.5			10:48		
分水嶺到達点	750mP	辺塚	130	50	5.1	31	7	57.2	750	11:10	11:15	B-2	
K241	862mP	辺塚	130	49	17.4	31	7	41.7	862	14:27	14:40	B-3	
分水嶺離別点	862mP南西鞍部	辺塚	130	49	12.9	31	7	39.1	840	15:19	15:25	B-3	
	佐多林道	辺塚	130	49	44.3	31	7	25.7	500	17:10	17:20	B-3	
歩行終了点	通信中継所	辺塚	130	50	21.2	31	7	51.5	700	18:10		A-1	
										総歩行時間 (休憩時間を除く):			6時間30分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
K241	862mP	3	東偏10 °	一部破損	薮の中。

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:行く手の西稜線